

会員の皆様、

皆様のご協力のおかげで在日ブラジル商工会議所主催のブラジル＆ラテンフェスティバルが大成功となりましたこと、感謝申し上げます。

今年は歌手のスープラが日曜日のステージのトリを務めました。非常に高いプロ意識の持ち主であるスープラに誰もが魅了されました。

今月号では、CCBJの機関誌「ヘビスタ・ブラジル」の編集者であるジャーナリストの羽山ネイデ氏に、ブラジル＆ラテンフェスティバルの可能性についてご寄稿いただきました。

今後もCCBJ主催のさまざまな活動が予定されています。8月22日にはCCBJアワード・パーソン・オブ・ザ・イヤーが開催されます。今回の受賞者は、ブラジル銀行頭取のタルシアナ・メディロス氏です。

マナウスフリーゾーンの売上高増加や、バイオ燃料の生産、産業開発資金調達のための金融債に関する記事も掲載しましたので、是非ご覧ください。

どうぞよろしくお願いします。

CCBJ会頭
行徳セルソ

(寄稿)

ブラジル＆ラテンフェスティバルで交流推進

文：羽山ネイデ氏

メディア・ブラジル代表

ロック、パンク、ハードコアからボサノヴァまで幅広いスタイルを持つブラジル人歌手スープラが特別ゲストとして出演した今年のブラジル＆ラテンフェスティバルは、ブラジル音楽やブラジル人ミュージシャンの日本国内での人気の高さを改めて印象付けた。

スープラは在日ブラジル商工会議所（CCBJ）主催のブラジル＆ラテンフェスティバルへの出演のために来日した。会場にはブラジルのスターを間近に見ようと大勢のブラジル人が駆けつけた。曲のところどころでハイトーンを使うスープラの歌声には鳥肌が立つほどだった。

スープラ本人が選びロックンロールバージョンで演奏したジョン・レノンの名曲「イマジン」には平和のメッセージが込められていた。エルビス・プレスリーの「Falling in Love」、ベン・E・キングの「Stand by Me」、ビートルズの「In My Life」といった楽曲も力強い声で熱唱した。

そのほかにも"O Charada Brasileiro"や"Green Hair/Japa Girl"、"Eu Vou até Tokyo"の英語バージョンである "Waiting em Tokyo"など、スープラ自身のヒット曲も披露した。

今年のフェスティバルでは、浅草サンバカーニバル参加チームのステージ出演も話題となった。日本人によるサンバの演奏や踊りの巧みさに驚いた人も多かったことだろう。飲食コーナーではパレードも行われ、大いに盛り上がった。各グループはメストリ・サラ（チームの旗を持つ女性ダンサーをエスコートする男性ダンサー）、ポルタバンデイラ（チームの旗を持つ女性ダンサー）、ダンサー、打楽器隊を引き連れ参加した。打楽器のリズムは観客にも伝播し、ステージ前にはサンバの輪ができていた。

こうした様子からは日本人がブラジルを身近に感じていることが垣間見えた。またサンバグループが発するエネルギーを前に、じっとしているのは不可能といえるほどだった。

ステージに出演した日本人やブラジル人、中南諸国出身のアーティストやバンドからも同様の感じられた。彼らはブラジル音楽やラテン音楽を愛し、日本国内で音楽活動に身を捧げている人たちだ。

会場となった代々木公園では、猛暑にもかかわらず、多くの人々が音楽と食事を楽しんだ。

ブラジル＆ラテンフェスティバルは、人と人とを結びつけることを目的に17年前に始まった。今回も代々木公園に集まった人々は、飲食や雑貨販売も含め交流を体験できたはずだ。インタビューでも日本人や外国人来場者はどれほどブラジルが好きかを語っていた。

ブラジル＆ラテンフェスティバルの成功は、来場者や協賛企業、数多くの協力者、何ヶ月も前から開催準備に取り組んできた組織委員会の努力の賜物だ。

来年もブラジル＆ラテンフェスティバル2025でお会いしましょう！

マナウス工業地区の第一四半期の売上高 **7.43%**増加

マナウス工業地区（PIM）の今年第一四半期の売上高は、474億3000万リアルで、442億リアルだった前年同期比で7.3%増加しました。ドル換算額では95億3000万ドルで、前年同期の86億2000万ドルから10.54%上昇しました。輸出額は1億7648万ドルを記録し、1億4318万ドルだった前年同期比で23.26%増加しました。

詳細はこちら：<https://agenciagov.ebc.com.br/noticias/202406/faturamento-do-pim-tem-alta-de-7-43-no-primeiro-trimestre>

出所：マナウスフリーゾーン監督庁（SUFRAMA）

産業開発信用債の発行

ブラジルのルーラ大統領は、産業開発信用金融債 (LCD) の発行を認める法律を承認しました。ブラジル国立経済社会開発銀行 (BNDES) のようなブラジル国内の開発銀行が発行する債券で、金融機関あたりの年間資金調達額は最大100億リアルと設定されています。

LCDの目的は、国の経済発展のための長期資金を確保することであり、投資家には税制上の優遇措置が設けられています。アグリビジネス信用金融債 (LCA) や不動産信用金融債 (LCI) と同様、LCDの場合も個人投資家は所得税が免除され、法人には15%の軽減税率が適用されます。

詳細はこちら : <https://agenciagov.ebc.com.br/noticias/202407/saiba-como-vai-funcionar-a-letra-de-credito-do-desenvolvimento-lcd-sancionada-nesta-sexta-feira-26>

出典 : BNDES

ブラジルのバイオ燃料生産量 過去最高を記録

ブラジルではバイオ燃料市場の成長と代替可能エネルギー源の多様化を反映し、2023年のバイオ燃料の生産量は過去最高を記録しました。ブラジル国家石油・天然ガス・バイオ燃料監督庁 (ANP) が発表した石油・天然ガス・バイオ燃料統計年鑑によると、エタノールとバイオディーゼルを合わせた昨年の生産量は430億リットルに達しました。エタノールの生産量は354億リットルで15.5%増となりました。ガソリンに混合して利用される無水エタノールの生産量は前年比で13.5%増加し、ガソリンと混ぜずに燃料として販売される含水エタノールの生産量も16.8%増加しました。またバイオディーゼルのディーゼル油への混合率が12%に引き上げられたことを受け、バイオディーゼルの生産量は75億リットルを上回りました。

詳細はこちら : <https://agenciagov.ebc.com.br/noticias/202407/producao-de-biocombustiveis-cresce-no-brasil-e-alcanca-recorde-historico-1>

出所 : ブラジル連邦政府

CCBJ Awards Person of the Year

在日ブラジル商工会議所（CCBJ）は、ブラジルと日本の経済関係強化に貢献のあった企業家を表彰する「CCBJアワード パーソン・オブ・ザ・イヤー」の授賞式・夕食会を開催致します。

今回はブラジル銀行頭取のタルシアナ・メデイロス氏を表彰いたします。

【プログラム】

18:00 ～ 18:30 受付・カクテル

18:30 ～ 18:40 CCBJ会頭行徳セルソ挨拶

18:40 ～ 18:50 オタヴィオ・コルテス駐日ブラジル大使ご挨拶

18:50 ～ 19:00 CCBJ アワード トロフィー授与、写真撮影

19:00 ～ 19:10 野口泰外務省中南米局長乾杯ご挨拶

19:10 ～ 19:40 ブラジル銀行頭取タルシアナ・メデイロス氏ご挨拶

19:40 ～ 21:00 会食

【Taxa de adesão / 参加費】

会員 ￥15,000

非会員 ￥18,000

コンラッド東京：〒105-7337 東京都港区東新橋1丁目9-1

<https://maps.app.goo.gl/fapUVSqGgMBj3SH27>

※参加費に関しましては、**8月19日迄**に銀行振り込みにて

お支払下さるようお願い申し上げます。

※お振込みに際しまして請求書が必要な場合はCCBJにご連絡下さい。

※なお、準備の都合上、**8月13日(火)**までにお申し込み頂きたく、よろしくお願い申し上げます。

▼事前お振り込み先▼

三菱UFJ銀行

青山通支店（０８４）（普）

口座番号：０１８１７８６

（シャ）ザイニチブラジルショウコウカイギショ

※また、ご都合によりキャンセルされる場合は8月16日（金）までに
お申し出ください。

※尚、期日までにご連絡なく欠席された場合は、恐れ入りますが
参加費全額をご請求させていただきます旨、予めご了承ください。

下記リンクよりお申込み下さい。

<https://forms.gle/6MrCJb1WWF9s2mom9>